学校法人静岡理工科大学

静岡市内中小製造業10社 × 静岡理工科大学

令和7年度
静岡市中小企業等DX支援成果発表会

中小企業10社が獲得した成果を見に来ませんか？

こんな方におすすめの発表会です。

- DXに興味はあるがどう始めればいい？
- 大きなシステム導入や高額投資は難しい…
- Excel業務の属人化を改善したい！

10社の課題と取り組み内容は中面をチェック

現場で、本当に動いたDX

発表会の詳細

日時 令和8年3月10日(火) 13:30～16:40 (受付開始時間:13:00)

会場 静岡理工科大学グループ 静岡駅前キャンパス4Fホール
(住所:〒420-0857 静岡市葵区御幸町20番地M20ビル)

タイムテーブル

1 「中小企業等 DX 伴走支援事業」について
- ･伴走支援事業実施の背景(静岡市産業振興課)
- ･伴走支援事業の流れ

2 10 社の事例発表･質疑応答

3 講評

発表予定企業(令和7年度講座受講)

さすぼし蒲鉾株式会社
株式会社金沢紙工
杉本金属工業株式会社
株式会社タキ倉庫(タキグループ)
豊樹脂工業株式会社
佐藤精工株式会社
セイリン株式会社
株式会社コーヨー化成
大日工業株式会社
山崎工業株式会社 (順不同、敬称略)

申込はこちらから

※申込期限 3/6(金)まで

お問合せ先
MAIL dx_collabo@sist.ac.jp
TEL 054-204-2499

主催:静岡市 ／ 運営:学校法人静岡理工科大学法人本部地域協働センター

静岡市中小企業等DX支援講座

- 現場で使えるExcel・VBAの基礎を学習
- 自社業務の課題を整理し、要件定義を実施
- 大学教員が計5回、実際の現場で伴走支援
- 日常業務で本当に使えるプログラムを実装

学んで終わりではなく、「現場で成果を出すDX研修」を実現
現場・講座の両輪で課題抽出・改善を促進

講義・演習の様子

大学教員・学生が企業を訪問

企業の現場への実装を支援

講座の流れ（2025年度）

会場	本学（静岡駅前キャンパス）						企業の現場		本学
講座回数	1	2～4	5	6	7	8	9	10～13	14
講座内容（Excel/BVAや要件定義）	講座・演習						伴走支援		発表会
	講義・演習（基礎スキル習得）					試作演習	設計	構築・テスト	成果発表
	経営者向け講演	現状分析（企業ごと課題抽出）		要件分析	要件定義			試使用	

1 現場業務の棚卸
属人化・手作業・無駄の洗い出し

2 要件定義
「何を」「なぜ」「どう改善するか」を言語化

3 VBA基礎・実践講座
Excelを活用した業務自動化の基礎を習得

4 現場実装支援（全5回）
大学教員・学生が企業を訪問し、プログラム作成・改善・レビューを実施

5 成果発表会
実装・効果・課題を共有

令和7年度講座受講企業10社の課題と取り組み

CASE 1 さすぼし蒲鉾株式会社 水産加工業

課 題

在庫管理の効率化

在庫管理データを出荷実績・製造実績・仕入れ実績から**手作業で入力しており、在庫表の作成に時間がかかる。**

取り組み内容

出荷実績を自動抽出、製造・仕入れの入力を効率化

結 果（見込）

時間短縮　在庫管理作業時間を短縮

CASE 2 株式会社金沢紙工 紙加工品製造業

課 題

作業カード作成の効率化

受注した製品の作業カード（社内用仕様書）や下げ札の作成は、**データがあるにもかかわらず手作業のため時間がかかる。**

取り組み内容

過去データを活用し、**作業カード・下げ札を自動作成**

結 果（見込）

時間短縮　作成時間を短縮

負荷軽減　作業負荷を軽減

CASE 3 杉本金属工業株式会社 自動車・家電部品製造

課 題

材料購入キロ数の計算時間の短縮

基幹系システムの買掛データ（数量）を重量で報告する必要があるが、**品目ごとに換算方法が異なり時間がかかる。**

取り組み内容

マクロで品目に応じた**換算係数を自動取得し換算**

結 果（見込）

工数削減　月1人日削減

ERROR ミス防止　計算ミスを防止

CASE 4 株式会社タキ倉庫（タキグループ） 運輸・保管・組立加工業

課 題

障がい者雇用給付金申請準備の効率化

申請書作成において、12ヶ月分の給与データと従業員属性を照合・集計する**作業が煩雑であり、手作業によるミスが発生しやすい。**

取り組み内容

給与データと各種マスタ取り込みで**集計から帳票作成、印刷までを自動化**

結 果（見込）

時間短縮　作成時間を短縮

ERROR ミス低減　作業ミスを低減

CASE 5 豊樹脂工業株式会社 プラスチック製品製造

課 題

棚卸データと理論在庫の照合作業の効率化

各担当者の棚卸データを入力し、さらに**集計して理論在庫と照合する作業に時間がかかる。**

取り組み内容

入力フォーマットを統一し、**マクロで自動集計・照合**

結 果（見込）

工数削減　月3人時削減

CASE 6 佐藤精工株式会社 金型開発・情報システム

課題

有給休暇申請・受理及び取得日数等集計の効率化

有給休暇を紙で申請しており、**有給残日数照会や年度末の取得日数把握に時間がかかる。**

取り組み内容

申請をExcel化し、残日数計算・集計をマクロで自動化

結果（見込）

工数削減　**月2人時削減**

効率化　**申請作業を効率化**

CASE 7 セイリン株式会社 医療機器開発・製造・販売

課題

事業計画ファイルへの前月実績値入力の効率化

基幹系システムから出力される売上などの５種類のファイルを**手作業で事業計画ファイルに反映しているため時間がかかる。**

取り組み内容

マクロで５種類のデータを自動反映

結果（見込）

工数削減　**月2人時削減**

ERROR ミス低減　**作業ミスを低減**

CASE 8 株式会社コーヨー化成 衛生関連製品製造販売

課題

材料の所要量計算の効率化

Excelの日単位の工程表から、工程や製品のデータを**手作業で抽出するため時間がかかる。**

取り組み内容

生産計画から自動抽出し、所要量を計算

結果（見込）

負荷軽減　**作業負荷軽減**

属人化解消　**属人化を解消**

CASE 9 大日工業株式会社 電気機械器具製造

課題

メンテナンスの結果データから管理資料作成の効率化

システムに保存されたメンテナンスデータを、**再度Excelに入力**し管理資料を作成している。

取り組み内容

システムデータをCSV出力し、自動で管理資料を作成

結果（見込）

負荷軽減　**手入力による作業負荷削減**

ERROR ミス削減　**手入力による入力ミス削減**

CASE 10 山崎工業株式会社 電子機械器具製造

課題

需要量表の作成業務の効率化

前週の需要量をベースに、今週の需要量、生産計画データを**手作業で貼り付けるため時間がかかっている。**

取り組み内容

前週の需要量表、今週の需要量、生産計画データを自動取り込み、需要量表を作成

結果（見込）

工数削減　**年50人時削減**

ERROR ミス低減　**計算ミス低減**

誰でも　**誰でも作成可能**

静岡理工科大学教授陣と学生アシスタントが徹底的にサポートし、業務効率とスキルアップの両方を実現！